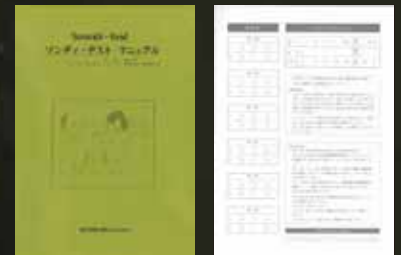


Szondi Test

ソンディ・テスト

2011 年発売

日本版マニュアルと検査用紙の完成により
ソンディ・テストの実施と判定が簡便に行えます



回答欄

第 1 組			
1	2	3	4
k	s	p	d
5	6	7	8
h	e	m	hy

第 2 組			
1	2	3	4
hy	m	e	h
5	6	7	8
d	p	s	k

第 3 組			
1	2	3	4
h	e	s	m
5	6	7	8
k	d	hy	p

ソンディ・テスト シート

記入日	年	月	日	曜日	回数	回目
フリガナ氏名					職業	
生年月日	年	月	日生	歳	性別	男・女

1) 前景像VGPグラフ

S	P	Sch	C
h	s	e	hy
k	p	d	m

2) 背景像EKPグラフ (実験的補償像)

S	P	Sch	C
h	s	e	hy
k	p	d	m

3) プロフィール

	S		P		Sch		C	
	h	s	e	hy	k	p	d	m
VGP	0	0	+	-	±	+	-	±
ThKP	±	±	-	+	0	-	+	0
EKP	±	±	-	+	φ	+	+	φ
一致度分析の記入欄								
VGP=EKP						+		
ThKP=EKP	±	±	-	+	φ		+	φ
Neuorientierungen								

各心理臨床領域から一般的なカウンセリングにまで幅広く活用できます。

事例

本事例は女子大生A子のものである。A子は自己分析を希望しテストを受けた(10回法)。左記はその内の1回分である。この事例ではテスト施行中に、かねてから病氣療養中だったA子の母の死が偶然に重なった。左記のテスト結果はA子の母の死の翌日にA子自身が行ったものである。

VGPのS00やC-±等の反応からは、A子が現実的で生き生きとした若者特有の活力を失い、死んだ母へのしがみつきの欲求と不幸感を抱いていること、Sch±+反応からは母の死の切なさを強迫的に動き回ることにより乗り越えようとする様子が読み取れた。

EKPではA子の現実的行動面での混乱状態がS±±という反応で示されていた。

A子は本テストの結果のフィードバックからさらに自己分析を深めていった。最終的に本テストは、死んだ母がA子に伝えたかった事やどのように生きるべきかという「母の遺言」へとたどり着きかけとなった。

以上のように、本テストはクライアントの深層の動きや、クライアントの身近で起こった出来事がクライアントにどのような影響を及ぼしたのか、等を的確にキャッチすることができる投射法であり、クライアントの成長や発展に貢献できる優れてユニークなツールと言える。

(事例の詳細については、「ソンディ・テスト心理臨床に生かす活用法」2009 培風館 松原由枝著 参照)。